

令和5年度 基本評価調査		所管部局	経済部	所管課	スタートアップ推進室		
施策名	健康長寿・医療関連産業の振興			施策コード	0511		
政策体系(中項目)	新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進			政策体系コード	2(4)A		
関連重点戦略計画等	知事公約、創生総合戦略、Society5.0推進計画					事務事業数	8
特定分野別計画							
SDGs			総合判定		やや遅れている		
予算額(千円)	R5	20,050千円	R4	19,964千円	R3	20,177千円	

施策目標	健康・医療分野の産業集積に向け、道内企業の参入や製品開発の支援、新たなヘルスケアサービスの開発促進などに取り組む。
現状と課題	<p>(ものづくり・IT企業等のヘルスケア分野への参入促進) ヘルスケア分野への参入は一定程度見られるものの、医療・介護現場が求める製品ニーズに対応できる製品開発や販路拡大などへの支援が必要。</p> <p>(ヘルスケアサービスの開発促進・サービスの地域展開) 健康経営(※)に取り組む企業が増加、ヘルスケアサービスへの参入は一定程度見られるものの、更なる健康経営の取組の啓発、ヘルスケアサービスへの参入促進や新サービスの開発促進などへの支援が必要。</p> <p>※健康経営：従業員等の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に実践すること</p>
前年度二次評価意見	
対応状況	

〈主な取組〉

今年度の取組	<p>(ものづくり・IT企業等のヘルスケア分野への参入促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘルスケア関連製品開発促進研修会 アドバイザー派遣 医療、介護現場におけるニーズと道内ものづくり・IT企業等とのマッチング 道外展示会への「北海道ブース」の出展 <p>(ヘルスケアサービスの開発促進・サービスの地域展開)</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘルスケア関連サービス産業参入促進研修会 アドバイザー派遣 健康経営に取り組む企業のニーズに応じた新サービスの開発やサービス事業者等とのマッチング 健康経営推進セミナーの開催
実績と成果	<p>(ものづくり・IT企業等のヘルスケア分野への参入促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘルスケア産業への新規参入や製品開発を促進するため、研修会の開催(R4:2回108名)、医療現場におけるニーズ発表と希望する企業とのマッチング支援(R4:6社)、医療・福祉機器の製品開発や新規参入に向けた課題解決のためのアドバイザー派遣(R4:4社5回)等の取組を行い、新製品開発促進が図られた。 道内ヘルスケア産業に係るPRツールの作成(「北海道健康・医療健康シーズ集」「北海道ヘルスケア関連企業ガイドブック」と道外展示会への出展(R4:2回(東京・横浜))等の取組を行い、製品や技術力のPR、知名度向上が図られた。 <p>(ヘルスケアサービスの開発促進・サービスの地域展開)</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘルスケアサービスへの参入や新サービスの開発を促進するため、参入研修会の開催(R4:69名)、課題解決のためのアドバイザー派遣(R4:9社15回)、健康経営に取り組む企業へのニーズ調査(R4:アンケート541社・ヒアリング15社)と調査に基づくマッチング支援(R4:6社)等の取組を行い、新たに企業向けヘルスケアサービスの新規参入が図られた。 ヘルスケアサービス活用の裾野拡大のため健康経営セミナーを開催し(R4:4回(札幌3回・釧路))、普及啓発を行った。
参考HP①	北海道の健康長寿産業について https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sus/kenko-top.html
参考HP②	医療機器等関連産業参入研修会の開催 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sus/needs2022.html
参考HP③	ヘルスケア関連サービス参入研修会の開催 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sus/R4-Service-SannyuKens

〈指標分析〉 ⇒ 成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	増加	億円	R1年度	R2年度	R3年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
医薬品・医療機器生産金額 (暦年)		目標値	660.0	670.0	680.0	720.0	94.6%	B
		実績値	743.3	708.9	643.2			

設定理由 道内製造所にて製造された、医薬品・医療機器の最終製品の生産金額であり、企業誘致や地場企業の参入促進、機器開発等を促進するための取組（参入研修会・アドバイザー派遣など）の成果を示す指標として設定

指標公表時期 毎年調査、翌年12月末頃公表 **出典（根拠計画等）** 薬事工業生産動態統計

分析（主な取組と成果）

企業誘致、道内ものづくり・IT企業の参入や機器開発支援などを実施。医薬品生産金額がR2年と比較し大きく減少。新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え等が要因と考えられる。
【R3】医薬品生産金額：532.6億円、医療機器生産金額：110.6億円

指標名②	増加	社	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標(R6)	達成率	指標判定
道におけるヘルスケア事業への参入企業数		目標値	4.0	8.0	12.0	20.0	83.3%	C
		実績値	2.0	3.0	10.0			

設定理由 道の支援によりヘルスケアサービスに参入する企業数を測る指標であり、企業の参入や機器開発を促進するための取組（研修会やアドバイザー派遣など）の成果を示す指標として設定

指標公表時期 毎年調査、5月末頃公表 **出典（根拠計画等）** 北海道経済部調べ

分析（主な取組と成果）

ヘルスケアサービスへの参入を希望する事業者を対象に研修会や個別支援、新たなサービスの開発・実証等を実施、R4年度に新たに7社が参入した。

指標名③	増加	件	R2年度	R3年度	R5年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由

指標公表時期 **出典（根拠計画等）**

分析（主な取組と成果）

指標名④	増加		R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由

指標公表時期 **出典（根拠計画等）**

分析（主な取組と成果）

指標名⑤	増加		R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由

指標公表時期 **出典（根拠計画等）**

分析（主な取組と成果）

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	(課題) 研修会やアドバイザー派遣などの取組により、ヘルスケア関連産業への新規参入や製品・サービスの開発は一定程度見られるが、更なる促進に向けて関係団体や包括連携協定締結企業等と連携し進める必要がある。
	(取組) ・札幌医科大学や北海道医療・福祉機器関連ネットワーク等と連携した医療現場ニーズ発表会(R4実績:83名)、札幌市立大学や北海道医療福祉産業研究会等と連携し高齢者等の移動支援機器開発の取組(R4実績:7名の学生が参画)を実施。 ・包括連携協定締結企業等と共催での健康経営推進セミナーの開催(R4実績:4回(札幌×3・釧路))、北海道ヘルスケア産業振興協議会等と連携したヘルスケアサービス産業への参入に係るセミナーの実施(R4実績:69名)。
緊急性 優先性	(課題) ・R2・R3年は医薬品・医療機器の生産額が減少傾向、またヘルスケアサービスの新規参入がR2:2件、R3:1件であり、新型コロナウイルス感染拡大による受診控えや対面でのサービス利用控え等の影響があると考えられる。
	(取組) 国に対して健康・医療分野への参入促進に向けた研究・製品開発への支援などについて継続的に要望を行う(R5年7月)とともに、ヘルスケアサービスに係るニーズ調査をアンケート(R4年7~8月)やヒアリング(R4年8月)により実施している。

〈取組分析（その他の統計数値等）〉

成果指標で課題への対応を説明済

統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			
統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			
統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			

〈総合判定〉

指標判定	B	連携状況	○	総合判定	やや遅れている
		緊急性・優先性	○		
		その他の統計数値等	—		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

(—)

翌年度に向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	ヘルスケア関連産業への参入促進のためには、参入課題の解決やニーズに応じた新たな製品・サービスの開発が必要なことから、ニーズの把握や課題解決、開発促進に向けた効果的な取組を検討する。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

二次政策評価	
--------	--

令和5年度 事務事業評価調書				施策名	健康長寿・医療関連産業の振興	施策コード	0511
----------------	--	--	--	-----	----------------	-------	------

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	事業費 (千円)	執行体制			フル コスト (千円)	一次政策評価		二次政策評価意見	
								うち 一般財源	本庁	出先機関		人工計	対応 方針 番号		方向性
0555		事務	健康長寿産業の振興に係る施策の企画調整に関する事務	健康長寿産業の振興に係る施策の立案及び各機関との調整	スタートアップ推進室		0		0.2	0.00	0.2	1,568			
0559		一般	健康経営の推進	道と包括連携協定を締結したアクサ生命保険(株)や健康経営を推進する関係団体等と連携して健康経営を促進する新たなビジネスプランの創出を支援することにより、健康サービスの参入と道内中小企業等の健康経営の取り組みを促進する。	スタートアップ推進室		672	134	0.1	0.00	0.1	1,456	①	改善(指標分析)	
0560	0505	事務	健康長寿社会に対応したムービングサポートツール開発プロジェクト	道内における健康長寿産業の振興を図るため、北海道医療福祉産業研究会との連携及び札幌市立大学と共同した取り組みにより、移動支援及び健康増進を目的とする新製品開発を支援し、道内ものづくり企業の健康医療分野への参入を促進する。	スタートアップ推進室		0		0.1	0.00	0.1	784			
0577	0505	一般	ヘルスケア関連産業振興事業(ヘルスケア関連産業デジタル技術等活用促進事業)(地プロ)	道内IT・ものづくり企業等のICTなどのデジタル技術を活用した医療や介護・福祉関連の製品等の開発に向けた研修会の開催やアドバイザー派遣等の実施を通じた事業拡大を支援	スタートアップ推進室		6,677	1,335	0.4	0.00	0.4	9,813			
0578		一般	ヘルスケア関連産業振興事業(ヘルスケア関連サービス創出・販路拡大推進事業)(地プロ)	ヘルスケア関連サービス産業への参入企業等におけるデジタル技術等を活用したサービスの開発や参入ノウハウの取得に向けた研修会の開催やアドバイザー派遣等の実施を通じた事業拡大を支援	スタートアップ推進室		6,325	1,265	0.4	0.00	0.4	9,461	①	改善(指標分析)	
0579	0505	一般	医療・福祉・介護等のものづくり産業の販路拡大等の支援に関すること	道外展示会への「北海道ブース」の出展等を通じた販路拡大を支援	スタートアップ推進室		3,468		0.1	0.00	0.1	4,252			
0563	0508	一般	健康・医療産業の立地促進に関する事務	道内の医療系・ものづくり系の大学等の、医薬品や医療機器の開発等の基となる研究シーズを取りまとめた「北海道健康・医療研究シーズ集」や健康長寿産業の集積に向けた「ヘルスケア関連企業ガイドブック」を作成し、道外展示会等での企業立地に向けたPRを実施。	スタートアップ推進室		2,908		0.1	0.00	0.1	3,692			
0580		事務	道産コスメ・展示販売会	地域資源を活用して道内で製造されている化粧品等を広く道民に周知し、知名度向上及び販売促進を図る	スタートアップ推進室		0		0.1	0.00	0.1	784			
0583		事務	スタートアップ推進室総合調整業務		スタートアップ推進室		0		0.2	0.00	0.2	1,568			
計							0	20,050	2,735	1.7	0.0	1.7			